

GRAPHENE

INSIDE THE FUTURE

OEKO-TEX®
CONFIDENCE IN TEXTILES
STANDARD 100

※商標登録申請済

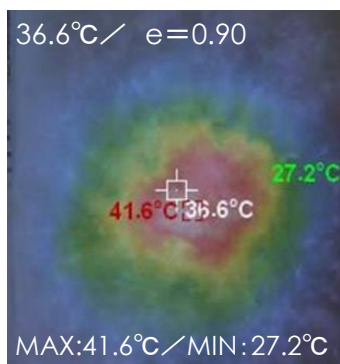
「グラフェン・インサイド ザ フューチャー」

優れた「熱伝導性」による素早い「放熱性」を持った炭素由来繊維の先端素材。

熱伝導性と幅広い光線吸収性能により素早く放熱を開始
ダウン・中綿ウェアのインサレーションに効果的です。

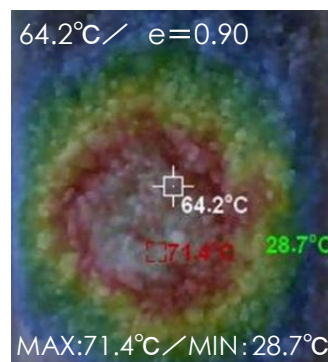
サーモグラフィーによる遠赤外線温感データ
赤外線照射1分後の画像

【左】 比較対象
ダウン90% フェザー10%



40°C
高温
20°C
低温

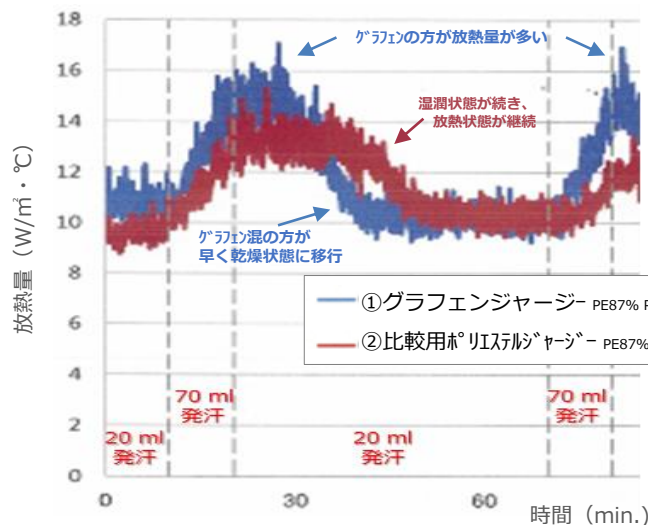
【右】 GRAPHENE
INSIDE THE FUTURE
グラフェン®ポリエステル50% ポリエステル50%



グラフェンが放熱した熱量が側地内空気層に留まりダウンより高い温感効果を発揮。

優れた放熱性により快適な長時間着用が可能。
ベースレイヤー、コンプレッションアイテムに効果的です。

発汗シミュレーション【サーモ法】



> 試験方法: 34℃に定温制御されたサーモ試験機の熱板に試料を被せ、試料中央に発汗口を設置。下記のサイクルにて発汗制御をした際の放熱量を経時的に測定。

> サイクル (発汗量): 約20ml/mi/h (10分間) → 約70ml/mi/h (10分間) → 約20ml/mi/h (50分間) → 約70ml/mi/h (10分間) →

> 測定環境: 20℃×65%RH

> 熱板温度: 34℃設定

一般的にポリエステルは体温上昇、吸汗により放熱量が拡大するが、グラフェン混ポリエステルの方が放熱量が多く速乾性が認められる。よって乾燥後放熱量が元に戻る速度も速い。

放熱性、速乾性に優れたグラフェン混ポリエステルは、衣服の乾燥状態をキープし、一般のポリエステルより快適な長時間着用が期待できる。

「GRAPHENE INSIDE THE FUTURE」はスイスTechNow社による開発・登録商標です。
丸紅(株)及び丸紅ファッションリンク(株)は日本とアジアにおける独占販売権を取得しています。

【お問い合わせ先】 丸紅ファッションプランニング(株) 素材部 渋谷区代々木1-22-1
tel:03-5333-5414 <https://www.mfp.jp/contact/>

Marubeni
Fashion Planning